月　　日　名前

青空文庫（５）「蟹工船」(13) 小林多喜二

見ながら練習

なぞって練習

「そんだし」
空気がムンとして、何か果物でも腐ったすッぱい臭気がしていた。漬物を何十樽も蔵ってある室が、すぐ隣りだったので、「糞」のような臭いも交っていた。
「こんだ親父抱いて寝てやるど」

※ふりがな：青空文庫の文中ふりがな
・蔵って：しまって
・親父：おど

copyright (c) まる字の無料ペン字練習と漢字検定テキスト集 all right reserved.